

公 表 日
令和 年 月 日

随意契約結果及び契約の内容

工事の名称	令和3・4年度 巨勢川調整池機械設備修繕工事
工事概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 佐賀河川事務所長 亀園 隆 佐賀県佐賀市兵庫南2丁目1番34号
契約年月日	令和 3年 9月 2日
契約業者名	(株) 荏原製作所
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区美野島1-2-8NTビル
契 約 金 額	116,600,000円(税込み)
予 定 価 格	117,590,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
工 事 場 所	佐賀県佐賀市金立町大字千布地先
工 種 区 分	機械設備工事
工事期間(自)	令和 3年 9月 3日
工事期間(至)	令和 4年 6月30日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Koji/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び工事名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

随意契約理由書

1. 工事名 令和3・4年度 巨勢川調整池機械設備修繕工事
2. 施工場所 佐賀県佐賀市金立町大字千布地先
3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市博多区美野島1-2-8
会社名：(株)荏原製作所 九州支社
支社長 太田 賢一
電 話：092-415-8321
4. 随意契約適用法令 会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第3号
5. 当該業務の目的・内容及び随意契約に付する理由

- 1) 当該工事の目的

本工事は、佐賀河川事務所が管理する巨勢川調整池の機械設備が、経年劣化により機能が低下しているため修繕等を行い当該設備の維持管理に万全を期するものである。

- 2) 工事の内容

本工事は、巨勢川調整池の操作室及びポンプ場にある導水管理のための機械設備の「機能・性能」を「維持・回復(復旧)」するため、遠隔監視制御設備のPLC更新、巨勢川ポンプ場(東洲系)2号機のガスタービン潤滑油交換等を行うものである。

- 3) 随意契約に付する理由

本工事の実施にあたっては、当該設備の機能を発揮するために必要な「機能・性能」を定めた仕様書等に基づき、設計・既設撤去・現地整備・試運転及び調整等を行うにあたり、①工事契約の受注者(以下、「受注者等」という。)が独自に管理保有している技術(以下、「ノウハウ」という。)が必要である。また、揚排水ポンプ設備は、設備全体が各メーカーのノウハウによりシステム構成されており、揚排水ポンプ設備のうち一部の機器を修繕する場合でも、②システム全体の熟知が必要である。

(株)荏原製作所は、設計、製作・据付、修繕、アフターサービス及び部品の供給体制が確立しているとともに、①受注者等のノウハウを有し、②システム全体を熟知していると判断できる。

以上のことから、本工事を履行するために必要な要件を具備している法人として、(株)荏原製作所を特定し、「公共調達の適正化について」(平成18年8月25日付け財計第2017号)及び「参加者の有無を確認する公募手続」(平成18年9月28日付け国官会第935号)に基づき、(株)荏原製作所以外の参加者の有無を確認するための公募手続を行ったところ、他者から本工事への参加意思を表明する書類は提出されなかったことから、(株)荏原製作所が本工事を履行できる唯一の法人と判断し、当該法人との随意契約手続に移行するものである。

よって、本工事については、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号により、上記法人と随意契約を締結するものである。

(随意契約理由書作成者)
管理課長